

柚子の木だより

豊島区適応指導教室
令和8年4月13日
No66

柚子の木教室

新年度が始まり、小学6年生と中学3年生が柚子の木教室を退級して、メンバーも変わりました。昨年度より継続して通室している人もいますが、すでに新しく入級した人もいます。改めて、柚子の木教室の活動について確認したいと思います。

さて、柚子の木教室には「学習室」「スタジオゆず」「多目的室」の3つの部屋があります。「多目的室」は、ギター教室やSST、数学の学習、面談などで使っています。皆さんが主に活動するのは「学習室」と「スタジオゆず」です。

「学習室」は、学習を目的に入級した人が、勉強する部屋です。そのためには、静かで落ち着いて勉強できる部屋でなくてはなりません。もし、大声で話している人や動き回っている人がいたら、それが気になって集中して勉強できなくなるでしょう。なので、学習室では小さな声で話すなどなるべく静かにするように気を付けてあげなくてはなりません。



そして、「スタジオゆず」は自分のやりたいことが自由に活動できる部屋です。絵やイラストを描いたり、コースターやイチゴのアクリルタワシなどの編み物をしたり、コミュニケーション活動としてみんなでカードゲーム等をする時



あります。もちろん勉強をしても良いのです。以前「学習室は先生たちに見張られているみたいで嫌だ」と言って「スタジオゆず」で勉強している人もいました。「学習室」は静かにしなければなりません、

「スタジオゆず」は、話しをしても良いので、隣の人と相談しながら、雑談しながら勉強することもできるので、そうしたある程度自由な環境が良い人は「スタジオゆず」で勉強すると良いでしょう。ただ、自由と言っても、そこにいる人全員の自由も守るためにも、他の人に迷惑をかけないなどある程度我慢しなければならないことはあります。どちらで活動するかは自分で決めていいし、勉強する時は「学習室」で活動し、ゆっくり自分のやりたいことに取り組むときは「スタジオゆず」と一日の中で使い分けることもできます。



皆さんは、何かの目的があって柚子の木教室に入級したと思います。特に「スタジオゆず」で活動している人は、何を

ことはありません。勉強もしたくなければそれでいいのです。ただ本当にそれで良いのかも考えて欲しいのです。昨年、開室時間の9時に通室して退室時間の15時半までずっと勉強している人がいました。もちろん時々休暇を取りながらですが、一日勉強に取り組んでいました。その人はなぜそんなに勉強しようと思うのでしょうか。勉強する気のない人にしたら不思議だと思います。

そもそも、なぜ勉強しなければならないのでしょうか。皆さんも、勉強は嫌いだけどやらなければいけないことだと何となくは感じていると思います。柚子の木教室で自分の好きなことをやっていけば楽しいでしょうが、少しでも良いので学習する時間を自分から作ってほしいのです。勉強は無理やりやるものではありません。嫌々勉強しても頭には何にも残らないでしょう。毎日でなくてもいいし、勉強時間が5分でも10分でも良いのです。自分から「勉強する」時間を作って欲しいのです。何でもそうですが、やらされるのではなく、自分からやるのが大切なのです。



保護者会について

5月15日(金)15時から第一回保護者会を行います。今年度の柚子の木教室の活動について説明させていただくとともに、懇談も予定しています。詳細は後日配布しますので出席をお願いします。

校外学習について

5月20日(水)に校外学習を行います。今回は、小金井公園にある江戸東京たても園に行きます。「千と千尋の神隠し」に出てきた湯屋のボイラー室のモデルになったのではないかとされている展示もあります。詳細は後日配布しますので、是非参加してください。

第1回進路学習について

5月27日(水)13時から、第1回進路学習を行います。中学3年生は、いよいよ中学校卒業後の進路を決めなければならない年となりました。第1回進路学習では、様々な上級学校の種類や皆さんがこれから具体的に取り組まなければならないことを学習します。詳細は後日配布しますので是非出席してください。保護者の方の同席も可能です。

